



北海道新幹線、奥津軽（仮称）駅 安全祈願について

北海道新幹線 奥津軽（仮称）駅は、これまで土木工事を主体に建設を進めてまいりましたが、平成25年3月に駅の建築工事が発注され、いよいよ今年6月より工事を本格的に着手する運びとなりました。

つきましては、北海道新幹線、奥津軽（仮称）駅の建築工事の安全祈願を下記のとおり執り行うこととなりましたので、お知らせいたします。

記

- 1 日 時 平成25年6月4日（火） 10時00分から
- 2 場 所 奥津軽（仮称）駅建設予定地
東津軽郡今別町大字大川平字清川91-1 おおかわだいらあざきよかわ（別紙案内図参照）
- 3 主 催 奥村・西武・北斗 北海道新幹線、奥津軽（仮称）駅新築
特定建設工事共同企業体
- 4 その他 報道関係の方々は、9時30分までに式典会場にお集まり下さい。

※ 添付資料・奥津軽（仮称）駅説明資料

問い合わせ先

鉄道・運輸機構 鉄道建設本部

青森新幹線建設局

総務課長 杉山 知

電話 017-752-8120

1 建築工事の概要

駅本屋：約1,000 m²（橋上駅）

旅客上家：約4,800 m²（ホーム階全てを屋根で覆う全覆型）

2 駅施設の概要

1 階：プラットホーム相対式2面3線 ホーム長 263 m

2 階：改札口、駅事務室等

3 完成予想図

【外観】本州最北の地から北の大地へ ～津軽海峡の四季が感じられる駅～



・今別町のシンボルである青函トンネルをゲート風にデザインし、そのガラス壁面から津軽の自然のイメージを発信し、地元の誇りと愛着を感じるような駅とします。

・シンボリックなアーチを冠した駅入口と奥に延びる連絡通路、背後の駅舎を結び付けて、青函トンネルとその先に広がる津軽海峡、更に北海道の北の大地のイメージをデザインします。

・最上階ではアーチ型の開口部から切り取られた風景から、トンネルと豊かな自然を感じさせます。



【コンコース】



【ホーム】

安全祈願 会場案内図

